

# ○ 平成22年度全国学力・学習状況調査

小学校 設問ごとの正答率一覧

## 国語A 平均正答率(85.3%)

【小学校 国語】A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1ー(1)	漢字を読む(新しいクラスに慣れる)	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく読む			○				○		○		97.3	96.2	0.5	1.0		
1ー(2)	漢字を読む(本の目次を見る)				○				○		○		95.4	96.0	1.4	1.2		
1ー(3)	漢字を読む(いつも清潔なハンカチを持つ)				○					○		○		97.0	96.5	1.1	1.2	
1二(1)	漢字を書く(ひさしぶりにおじさんに会う)	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく書く			○				○		○		84.8	80.1	7.8	11.5		
1二(2)	漢字を書く(ぎじゅつが進歩する)				○				○		○		78.0	74.7	3.8	5.8		
1二(3)	漢字を書く(星の位置がへんかする)				○					○		○		93.8	90.3	1.9	3.4	
2	説明的な文章の中に入る適切な言葉を選択する	説明的な文章の内容を的確に押さえながら読む			○				○		○		85.1	83.3	0.3	0.5		
3	物語の登場人物の関係をとらえて書く	文学的な文章に登場する人物を相互に関係付けて読む		○					○		○		68.0	65.0	1.3	1.8		
4	メモを基にして、児童会だよりの中に入る適切な内容を書く	文と文との意味のつながりを理解し、文の論理を考えて書く		○	○	○			○		○		63.0	60.3	1.4	2.0		
5	意見文に書く内容をまとめた4枚のカードを構成した順番に並べ替える	自分の考えが明確になるように、文章全体の構成の効果を考えて書く		○					○		○		77.7	75.0	0.5	0.8		
6	見学したことの説明の工夫として適切なものを選択する	聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫する	○						○		○		86.7	83.2	0.5	1.0		
7	国語辞典を利用して、複数の言葉の意味の中から適切なものを選択する	文脈に適した多義語の意味を理解する			○				○	○			82.8	81.4	0.7	1.3		
8	共通語と方言の使われ方として適切なものをそれぞれ選択する	共通語と方言の違いを押さえ、それぞれの使われ方を理解する			○				○	○			81.4	81.0	1.6	2.3		
9ア	二つの言葉を組み合わせ、一つの言葉にして書く	語句の構成や語形の変化を理解する			○				○		○		96.2	95.3	1.9	2.7		
9イ	一つの言葉を二つの言葉に分けて書く				○					○		○		92.8	91.6	2.3	3.0	

## 国語B 平均正答率(81.1%)

【小学校 国語】B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1ア	学校新聞に対する二つの意見の共通点を書く	目的や意図に応じて、読み手が評価した内容を整理し、表現の効果などについて確かめたり工夫したりする		○					○		○		94.9	93.7	1.6	2.0		
1イ	学校新聞に対する二つの意見の相違点を書く			○					○		○		91.5	89.5	2.0	2.5		
2ー(1)	物語を読んで、指示された部分についてのあらすじを書く	登場人物の行動や場面の移り変わりに注意しながら、あらすじを書く			○	○			○	○		○	75.6	73.0	4.3	5.3		
2ー(2)	物語を読んで、発表した内容の中に入る適切な言葉を選択する	物語全体の構成の効果をとらえる			○				○		○		75.8	72.9	1.5	2.0		
2二	物語を読んで思ったことや考えたこと、その理由を書く	物語を読んで思ったことや考えたことを、理由を明確にしてまとめて書く			○				○		○		85.8	82.3	6.2	7.8		
3ー①	発表の中で写真を示す場面として適切な箇所を選択する	伝えたいことと資料とを関係付け、資料を効果的に提示して話す	○						○		○		83.2	80.7	1.5	2.0		
3ー②			○						○		○		81.1	77.9	1.6	2.1		
3二	話し手が聞き手に問かけるよさについての説明を書く	目的や意図に応じて、聞き手を引き付けるように話す	○						○	○		○	79.8	73.0	8.3	11.2		
3三	聞き手が質問した内容に合う質問の観点を選択する	話の中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問する	○						○		○		73.2	69.9	3.2	4.3		
4	三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く	目的や意図に応じて、必要な情報を関係付けて読み、理由を明確にして説明する			○				○		○		70.2	65.5	2.5	3.0		

**算数A 平均正答率(77.9%)**

【小学校 算数】A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)	
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1(1)	243-65 を計算する	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○					○		○			88.7	86.9	0.2	0.2	
1(2)	27×3.4 を計算する	小数の乗法の計算をすることができる	○					○		○			86.1	84.3	0.3	0.4	
1(3)	912÷4 を計算する	除法の計算をすることができる	○					○		○			91.0	89.6	1.4	1.8	
1(4)	8-0.5 を計算する	小数の減法の計算をすることができる	○					○		○			86.5	83.2	0.7	1.2	
1(5)	6÷5 の商を小数で表す	商が小数になる除法の計算をすることができる	○					○		○			86.9	86.0	1.4	1.7	
1(6)	50+150×2 を計算する	加法と乗法の混合した整数の計算をすることができる			○			○		○			74.7	65.9	0.5	0.8	
2(1)	8mの重さが4kgの棒の1mの重さを求める式と答えを書く	商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、除法が用いられることを理解している	○					○		○			56.8	53.8	2.7	3.6	
2(2)	2ℓのジュースを3等分したときの1つ分の量を分数で表す	数量を等分したときの1つ分を分数で表すことができることを理解している	○					○		○			38.0	40.2	4.7	5.4	
3	長方形の黒い部分を表す分数を選ぶ	等分してできる部分の大きさを表すのに分数が用いられることを理解している	○					○	○				72.2	68.6	0.6	0.8	
4(1)	円を分割して並べたときにできる長方形について、縦の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	円を分割し、並べ替えて作った長方形の縦の長さについて理解している	○					○	○				82.1	80.1	0.8	1.0	
4(2)	円を分割して並べたときにできる長方形について、横の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	円を分割し、並べ替えて作った長方形の横の長さについて理解している	○					○	○				59.6	55.3	0.8	1.0	
5(1)	三角定規が示された場で、60°の補角の大きさを求める	補角の大きさを求めることができる	○					○		○			86.8	82.7	1.6	2.3	
5(2)	上底3cm、下底7cm、高さ4cmの台形の面積を求める式と答えを書く	台形の面積の求め方を理解し、面積を求めることができる	○					○		○			76.8	70.1	1.8	2.5	
6	立方体の展開図をかく場面で、5つの面が示されたとき、残りの1つの面をかく場所を選ぶ	立方体を展開図から構成できる			○			○		○			88.9	88.3	1.1	1.4	
7	方眼紙上で、3点が与えられた平行四辺形の残りの点の位置を選ぶ	平行四辺形の定義や性質について理解している			○			○	○				79.8	76.1	1.5	1.9	
8(1)	長方形を1本の対角線で切ると組み合わせてできた図形の面積が、元の長方形の面積と比べてどれだけ大きくなるかを選ぶ	図形の一部を移動して形の異なる図形に変形した場合に、面積が変わらないことを理解している	○					○	○				84.3	82.2	2.0	2.6	
8(2)	長方形を1本の対角線で切って組み合わせてできた図形の名前を選ぶ	二等辺三角形の定義や性質を理解している			○			○	○				88.2	84.7	1.8	2.5	
9(1)	じゃがいも畑の面積40㎡が、学校の畑の面積50㎡のどれだけの割合に当たるかを書く	割合の意味を理解している			○			○	○				63.0	57.4	8.1	10.4	
9(2)	折れ線グラフを読み、気温の上がり方が最も大きい時間を書く	折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる			○			○		○			77.6	73.8	3.5	4.3	

**算数B 平均正答率(51.9%)**

【小学校 算数】B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)	
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1(1)	えんぴつ1本の定価を整数にするために、おつりの金額を何円に変えればよいかを選ぶ	示された式を解釈し、えんぴつ1本の定価が整数になるおつりの金額を判断できる	○					○		○			57.0	55.8	0.6	0.6	
1(2)	おつりを正しく求められるように式に( )を書き加える	計算の順序についてのきまりを理解し、最初に考えた式に( )を書き加えて正しい式に修正できる			○			○		○			44.6	42.2	12.1	12.1	
2(1)	本立ての部品の図を見て、どのような長方形を書く	平面上にかかれた立体図形や平面図形を基に長方形の大きさを考え、それを記述できる			○			○		○			32.8	31.7	12.0	13.6	
2(2)	示された部品を組み立てて、作ることができる本立てを2つ選ぶ	示された平面図形を基に台形の大きさを考え、平面上にかかれた立体図形と対応付けることができる			○			○		○			69.4	65.6	1.2	1.6	
3(1)	3つの円グラフを見て、けが最も多く起こった場所を書く	示された3つの円グラフから目的に合うものを選び、必要な情報を読み取ることができる			○			○		○			96.5	95.9	1.0	1.1	
3(2)	二次元表の中の数が何を意味しているのかを書く	二次元表の中の数が表す事柄を2つの項目と単位に着目して読み取り、その内容を記述できる			○			○		○			61.3	61.4	3.0	3.6	
3(3)	二次元表の一部分の数を使ってかくことのできる円グラフを選ぶ	二次元表に示された数の意味を考え、円グラフと関連付けることができる			○			○		○			41.8	40.0	1.1	1.2	
4	平行四辺形から台形に図形を変えて、示された2つの三角形の面積が等しいことの説明を書く	平行四辺形に対して示された説明を解釈し、それを台形に適用して、説明を記述できる	○					○		○			39.4	33.3	17.6	22.0	
5(1)	定価1000円の図に対して、定価の30%引き後の値段を表している図を選ぶ	基準量と比較量の関係を表している図を判断できる			○			○	○				69.3	69.0	2.1	1.9	
5(2)	割引券を使うと値引きされる金額が最も大きくなる商品を選び、そのわけを書く	割合が一定の場面で、比較量が最も大きくなるときの基準量を判断し、その理由を記述できる			○			○		○			22.6	17.1	4.1	4.5	
6(1)	バスのドアの下にできる三角形について、その名前を選び、判断のわけを選ぶ	与えられた条件や図形の定義、性質を基に、図形を判断し、その理由を選択できる			○			○		○			68.8	64.8	3.0	3.1	
6(2)	バスのドアが動く様子を表した図を見て、円周の一部と直線の長さの大きさについての正しい記述を選び、判断のわけを書く	示された図や考えを基に、長さの大きさを判断し、その判断の理由を記述できる			○			○		○			19.6	14.6	8.9	9.2	

中学校：設問ごとの正答率一覧

国語A 平均正答率(78.0%)

【中学校 国語】A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等								評価の観点			問題形式		正答率(%)		無解答率(%)	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)	
1	百人一首の上の句に続く下の句を選択する	現代語訳を参考にして古文の内容をとらえる				○					○					84.5	83.6	0.3	0.2
2	書き手が用いた根拠の不十分さを指摘したものと適切なものを選択する	述べている内容とその根拠との関係について考える				○					○					82.8	82.6	0.3	0.3
3一	演説の話し方の特徴として適切なものを選択する	表現の仕方に注意して説得力のある話をする	○							○						57.6	58.9	0.5	0.5
3二	演説の際、聞き手が重視しているものとして適切なものを選択する	話し手の意図を考えながら話の内容を聞き取る	○							○						74.5	73.9	0.6	0.6
4一	修飾語に合わせて述語の部分を書き直す	書いた文章を読み返し、読みやすく分かりやすい文にする		○							○					91.2	90.1	3.0	3.6
4二	一文を二文に分けて書く	一文を二文に分けて書く		○							○					41.0	41.4	5.4	5.7
5一	「はく」が悲しくなってきた理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を考え、登場人物の心情について考える				○					○					84.8	84.2	0.3	0.3
5二	文章の表現の特徴として適切なものを選択する	文章の特徴をとらえる				○					○					76.2	75.7	0.5	0.4
6一	体言止めを用いている行の番号を特の中から選択する	表現の仕方に注意し、その効果を考える				○					○					71.8	69.6	1.0	1.0
6二	解説文にある言葉と同じ内容を表す言葉を特の中から抜き出す	文脈の中における語句の意味を理解する				○					○					86.2	86.3	2.4	2.6
7一	提案に対する適切な質問を選択する	目的に沿った話し合いになるように、適切に質問する	○							○						81.7	81.7	0.5	0.5
7二	話し合いの中で発言の役割として適切なものを選択する	話し合いを効果的に展開させる発言の役割について理解する	○							○						81.9	82.4	0.6	0.6
8一	「鳥とは違う」カモノハシの特徴を選択する	論理の展開の仕方をとらえて、内容を理解する				○					○					56.9	56.6	0.5	0.5
8二	「ひどい文章」の説明として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を理解する				○					○					73.1	74.5	1.1	1.0
9ア	案内文に必要な項目の名称を書く	伝えるべき内容について整理して書く		○							○					78.6	69.8	3.3	4.0
9イ	小学生に向けた案内文となるように適切な文を書く	相手に応じて表現を工夫して書く		○							○					94.5	93.5	3.3	3.7
9二	小学生に向けた案内文となるように適切な文を書く	相手に応じて表現を工夫して書く		○							○					62.7	60.9	8.3	9.3
10一1	漢字を書く(先生にソウダンする)					○					○					75.9	76.0	6.3	7.2
10一2	漢字を書く(コウシ主を使って面積を求める)	文脈に即して漢字を正しく書く				○					○					77.0	73.6	8.4	10.5
10一3	漢字を書く(錦にスガヒをうつつ)					○					○					84.5	82.1	9.7	11.7
10二1	漢字を読む(物語の主題を読む)					○					○					83.5	92.7	2.9	3.4
10二2	漢字を読む(筆髪を受ける)	文脈に即して漢字を正しく読む				○					○					94.8	94.8	2.1	2.1
10二3	漢字を読む(顔べたことから結論を導く)					○					○					96.4	96.3	2.2	2.3
10三ア	同音異義語から適切なものを選択する(物質が変化していく過程を調べる)					○					○	○				83.9	84.2	1.2	1.2
10三イ	同訓異字から適切なものを選択する(余議で決を推量)					○					○	○				44.4	43.2	1.3	1.3
10三ウ	適切な語句を選択する(わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				○					○	○				64.0	63.5	1.6	1.5
10三エ	適切な敬語を選択する(参観日には父が学校へ来ると申しておりました)					○					○	○				56.3	52.8	1.7	1.7
10三オ	適切な語句を選択する(兄は困っている人を見るとほうっておけない性分だ)					○					○	○				50.9	48.8	2.4	2.3
10四1	同じような意味の文になるように適切な一字を書く	単語の類別や働きについて理解し、同じような意味を表すように書き換える				○					○	○				83.6	83.4	3.2	3.3
10四2						○					○	○				83.7	83.4	2.6	2.6
10五A	部首の説明として適切なものを選択する(りっしんべん)					○					○	○				89.4	89.4	1.4	1.5
10五B	部首の説明として適切なものを選択する(うかんむり)	漢字の成り立ちについて理解する				○					○	○				92.5	92.3	1.4	1.5
10六	国語辞典で調べたことをもとに、ことわざに込められた思いとして適切なものを選択する	辞書を活用して、ことわざの文脈における意味を理解する				○					○	○				74.3	75.6	1.6	1.7
10七	行書の特徴の説明として適切なものを選択する	漢字の楷書と行書との違いを理解する				○					○	○				50.3	46.7	1.8	2.0
10八	読みやすい連絡板にするための先生の助言として適切なものを選択する	目的に応じて、文字の大きさや配列・配置に気を付けて書く				○					○	○				75.2	75.3	1.9	2.0

中学校：設問ごとの正答率一覧

国語B 平均正答率(65.7%)

【中学校 国語】B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1ー	トップ記事で紹介している施設が開設された年月を書く	書かれている情報を的確に関連付けて読む			○				○			○		74.3	74.7	2.5	2.4	
1二	トップ記事とコラムとを比較し、書き方の特徴として適切なものを選択する	記事文における表現の仕方をとらえる			○				○		○		49.4	48.9	1.2	1.0		
1三	新聞を読んで、興味をもった記事について感想を書く	記事文に書かれている内容をもとに、自分の考えを書く		○	○		○	○	○		○		51.9	51.6	3.7	3.8		
2ー	提示する資料に表れている工夫として適切なものを選択する	資料の表現の仕方をとらえる			○				○		○		78.1	78.5	0.6	0.5		
2二	提示する資料に、説明したい内容を簡潔に書く	文章から必要な情報を集め、資料に表れている工夫を自分の表現に役立てて書く		○	○				○	○		○	81.9	81.8	7.8	7.8		
2三	資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を書く	資料の提示の仕方を工夫し、その方法について具体的に説明する	○	○			○	○	○			○	47.7	45.6	9.4	10.3		
3ーA	前後の関係から語句の意味をとらえ、適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を的確にとらえる			○				○		○		86.4	85.3	0.8	0.7		
3ーB					○				○		○		88.8	89.2	0.9	0.8		
3二	本文中の表現がたとえている内容をとらえて書く	表現の仕方に注意して読み、内容について理解する			○				○		○		36.4	35.5	17.9	18.7		
3三	二つの表現に共通した面白さについて自分の考えを書く	文章の内容や表現の仕方をとらえ、自分の考えを明確に説明する		○	○		○	○	○		○		62.4	62.0	21.3	22.0		

中学校:設問ごとの正答率一覧

数学A 平均正答率(64.9%)

【中学校 数学】A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)		
			数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理	数量・図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)	
1(1)	$1/4+2/5$ を計算する	分数の加法の計算をすることができる	○					○			○			86.1	84.7	2.1	2.1
1(2)	-10より大きい負の整数を1つ書く	正の数と負の数にまで拡張した数の範囲で、数の大小関係を理解している	○					○			○			76.7	74.5	2.6	3.0
1(3)	150を基準にして128を負の数で表す	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	○					○			○			84.9	85.5	3.6	3.2
2(1)	$b \times 5 \times a$ を、文字を用いた式の表し方にしたがって書く	文字を用いた式の表し方にしたがって、式を表すことができる	○					○			○			91.5	90.8	5.0	5.0
2(2)	210aで表される事象を選ぶ	与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味をよみとることができる	○					○			○			75.5	74.5	0.6	0.5
2(3)	$x=3$ のときの式 $12/x$ の値を求める	文字に数を代入して式の値を求めることができる	○					○			○			90.1	90.3	5.5	5.2
2(4)	2けたの自然数を表す式を選ぶ	数量の関係や法則を文字式で表現することができる	○					○			○			66.6	65.9	0.9	0.8
2(5)	等式 $2x+y=5$ を、 $y$ について解く	等式を目的に応じて変形することができる	○					○			○			72.6	72.1	7.4	7.3
3(1)	$2x=x+3$ の解について正しい記述を選ぶ	一元一次方程式の解の意味を理解している	○					○			○			54.9	55.2	1.4	1.3
3(2)	$(x+1)/5=2$ を解く	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	○					○			○			58.2	58.1	15.0	15.5
3(3)	連立方程式 $\begin{cases} 3x+2y=9 \\ x+y=4 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	○					○			○			77.4	78.3	7.9	7.7
3(4)	連立方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	連立方程式をつくって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見だし、立式できる	○					○			○			70.9	72.1	1.3	1.3
4(1)	縦対称な図形の対称軸を選ぶ	縦対称な図形の対称軸について理解している		○							○	○		68.8	68.5	0.7	0.7
4(2)	垂線の作図の手順を選ぶ	垂線の作図の手順を理解している		○							○	○		86.2	85.9	0.8	0.7
5(1)	立体の辺が底面に垂直であるかどうかを調べる方法として、正しいものを選ぶ	直線が平面に垂直であるかどうかを調べる方法を理解している		○							○	○		55.9	57.1	1.0	0.9
5(2)	三角形をそれと垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体を選ぶ	三角形をその面と垂直な方向に平行に移動させると、三角柱が構成されることを理解している		○							○	○		83.0	83.0	0.8	0.8
5(3)	立方体の見取図をよみとり、2つの線分の長さの関係について、正しいものを選ぶ	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる		○							○	○		56.2	53.6	1.2	1.1
5(4)	円柱の体積を求める式と答えを書く	円柱の体積の求め方を理解し、体積を求めることができる		○							○			41.9	39.9	15.3	17.7
6(1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれととなり合わない2つの内角の和の関係を理解している		○							○	○		70.3	69.4	1.0	0.9
6(2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを90°に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している		○							○	○		74.1	72.8	1.1	1.0
7(1)	事柄「 $\angle A=90^\circ$ , $\angle C=90^\circ$ ならば $AC=BD$ である。」の仮定をすべて書く	命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の仮定を指摘できる		○							○			75.5	75.2	11.4	10.8
7(2)	証明で用いられている合同条件を選ぶ	証明をよみ、用いられている直角三角形の合同条件を理解している		○							○	○		55.6	55.4	1.2	1.1
7(3)	平行四辺形になるための条件を、記号を用いて表す	言葉で示された図形の性質や条件を、記号を用いて表すことができる		○							○			61.1	61.9	15.1	14.8
8	証明された事柄に新たな条件を付け加えた事柄について、正しい記述を選ぶ	証明の意義について理解している		○							○	○		47.7	48.7	1.5	1.4
9(1)	比例の表を完成させる	比例の関係を表す表の特徴をたどらえて、 $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることができる			○						○			88.1	87.8	5.7	5.3
9(2)	$y=-2x$ 上の点を選ぶ	比例のグラフ上にある点の $x$ 座標と $y$ 座標の値の組が、その式を満たしていることを理解している			○						○	○		38.5	40.4	1.8	1.8
9(3)	比例のグラフから、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求める	比例のグラフから、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求めることができる			○						○			47.3	45.0	18.3	20.0
10(1)	$y=3/x$ について、正しい記述を選ぶ	反比例について、比例定数の意味を理解している			○						○	○		50.0	48.8	2.4	2.4
10(2)	反比例 $y=12/x$ のグラフを選ぶ	反比例の式とグラフの関係について理解している			○						○	○		62.7	62.7	2.3	2.3
11(1)	一次関数の式から変化の割合を求める	$y=ax+b$ について変化の割合が $a$ の値に等しいことを理解している			○						○	○		50.7	51.6	26.1	26.6
11(2)	一次関数のグラフから式を求める	一次関数のグラフから、 $x$ と $y$ の関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる			○						○			54.7	55.2	16.2	16.0
11(3)	16cmの長さのひもで作る長方形の縦の長さ $x$ と横の長さ $y$ の関係式で表す	具体的な事象における一次関数の関係を式で表すことができる			○						○			22.3	22.9	26.4	28.2
12	水槽に水を入れ始めてからの時間と水の量の関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる			○						○	○		46.9	48.9	2.0	2.1
13	連立二元一次方程式の解を、グラフ上の点から選ぶ	連立二元一次方程式の解が、座標平面上の2直線の交点の座標として求められることを理解している			○						○	○		58.7	58.7	2.8	3.2
14(1)	総当たり戦の試合数を求める	樹形図や表などを利用して、場合の数を求めることができる			○						○			68.0	66.4	10.2	10.4
14(2)	1枚の硬貨を投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	確率の意味について理解している			○						○	○		65.2	63.7	2.3	2.6

中学校:設問ごとの正答率一覧

数学B 平均正答率(43.3%)

【中学校 数学】B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)	
			数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理	数量・図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1(1)	身体活動量を求める式を用いて、自転車に30分間乗ったときの身体活動量を求める	必要な情報を適切に選択し、処理することができる			○		○			○			72.7	72.7	3.8	3.6
1(2)	数量の関係を連立二元一次方程式で表し、これを解く	必要な情報を適切に選択し、数量の関係を数学的に表現して処理することができる	○				○			○			38.8	38.6	20.6	21.1
1(3)	卓球をした場合と同じ身体活動量で、運動の実施時間を半分にできる別の運動を選び、その理由を説明する	問題解決のための構想を立て実践し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる			○		○			○			27.4	28.7	3.9	4.4
2(1)	予想が成り立たない連続する3つの奇数の例をあげ、その和を求める	予想された事柄を振り返って考えることができる	○				○			○			54.0	52.4	9.0	8.4
2(2)	連続する3つの奇数の和が3の倍数になることを説明する	筋道立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することができる	○				○			○			24.4	24.3	27.1	29.1
2(3)	連続する4つの奇数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、見いだした事柄を説明することができる	○				○			○			57.0	57.5	19.9	19.9
3(1)	グラフから、2店のTシャツのプリント料金が同じになる座標を選ぶ	表やグラフから必要な情報をよみとり、事象を数学的に解釈することができる			○		○			○			50.8	52.6	2.3	2.0
3(2)	Tシャツ35枚のプリント料金が最も安い店をグラフから判断する方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる			○		○			○			28.5	29.1	26.8	28.9
4(1)	証明をよみ、2つの三角形の対応する2辺の間の角が等しいことを表している部分を書く	与えられた証明をよみ、そのしくみを考えることができる		○			○			○			47.7	47.1	17.6	15.7
4(2)	2つの線分の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	発展的に考えて証明することができる		○			○			○			46.0	46.3	23.4	23.3
5(1)	パイプの構造を図形としてとらえ、パイプの端点をつないでできる図形の名前を書く	事象を図形に着目して観察し、その特徴を的確にとらえることができる		○			○			○			59.6	57.8	17.1	16.7
5(2)	平行四辺形になることを証明するための根拠となる事柄を書く	事象を数学的に解釈し、成り立つ事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することができる		○			○			○			9.6	9.4	42.5	45.1
6(1)	L字型の厚紙を引き出すとき、その長さや面積の関係を表すグラフの特徴を説明する	グラフに表れた変化する数量の特徴を数学的に表現することができる			○		○			○			39.7	38.4	45.3	48.3
6(2)	封筒から引き出した部分の長さや面積の関係を表したグラフから、厚紙の形として、正しいものを選ぶ	数学的な結果を事象に即して解釈することができる			○		○			○			50.4	51.2	4.1	4.3